

令和3年度「土木の日」記念行事

- <主催> 公益社団法人 土木学会四国支部
 <日時> 令和3年11月26日(金) 14:00~15:30
 <会場> アスティとくしま 3階 第2特別会議室
 会場参加とオンライン(ZOOMウェビナー)参加の併用
 参加費 無料



土木学会認定 CPD プログラム
 認定番号: JSCE21-1336
 単位: 1.5 単位

<プログラム>

14:00	<p>令和3年度 土木学会選奨土木遺産 認定書授賞式 挨拶 土木学会 四国支部長 氏家 勲 説明 四国支部選奨土木遺産選考委員会 委員長 白柳 洋俊</p> <p>認定遺産: 千賀居隧道 (ちがいずいどう) 所在地: 愛媛県八幡浜市 竣工年: 1905年(明治38年)</p> <p>千賀居隧道は、ループ道路に建設された隧道で、当該形式の隧道として国内最古クラスの貴重な土木遺産です。</p>	
14:30	<p>特別講演: 『2050 カーボンニュートラルに向けた セメント・コンクリートの役割と CCC の現状』 講演者: 東京大学大学院工学系研究科 教授 野口 貴文 氏</p>	
15:30	閉会	

■特別講演

<p>【講演者プロフィール】</p> <p>のぐち たかふみ 野口 貴文 氏</p> <p>生年 1961年 学歴 1985 東京大学工学部 卒業 1988 東京大学大学院工学系研究科 博士課程 中退 職歴 1988 東京大学工学部 助手 1997 カリフォルニア大学バークレー校 客員研究員 1998 東京大学工学部 助教授 2009-2011 西安建築技術大学 客員教授 2010-2013 中国科学技術大学 客員教授 2014 東京大学大学院工学系研究科 教授 現在に至る</p>	<p>【講演の概要】</p> <p>2050年カーボンニュートラルに向けて、セメント・コンクリートの役割が重要性を増してきている。これまでのCO2排出削減からCO2利用貯蔵へのパラダイムシフトが必要であり、コンクリートのライフサイクルの各段階における各種技術開発が世界各国で進められており、その背景・現状・課題を概説する。</p> <p>また、NEDO ムーンショット型研究開発事業に採択された完全な資源循環を可能とするカーボンニュートラルなコンクリートであるCCC(カルシウムカーボネートコンクリート)の開発状況についても紹介する。</p>
---	---

<参加申込>

会場参加申込



●会場参加の方はこちらから⇒ [会場参加申込フォーム](#)

- ・必要事項を入力して [送信] ボタンを押してください。
- ・入力いただいたメールアドレスに、当日の参加票としてご記入内容を送信いたします。
- ・参加票は印刷して当日受付へ必ず提出してください。

ZOOM ウェビナー登録



●オンライン参加の方はこちらから⇒ [ZOOM ウェビナー登録フォーム](#)

- ・登録内容は [氏名・メールアドレス・会社名/学校名] です。
- ・CPD 受講証明が必要な方は登録時に [名] 欄に**名前の前に CPD** と入力してください。
- ・同じ PC で複数視聴される場合は、同じメールアドレスで一人ずつ登録してください。
- ・登録が完了しましたら自動的に当日視聴できるウェビナー URL 等が送信されます。
- ・当日時間になりましたらパスワードを入力して参加してください。
- ・~~11月22日~~ 11月25日までに必ず参加登録をしてください。

<申込締切> 令和3年~~11月22日(月)~~ 11月25日(木)

<連絡先> 公益社団法人 土木学会四国支部事務局
〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイトビル
TEL : 087-851-3315 / E-mail : office@jsce7.jp

<CPD について> 本行事は土木学会継続教育 CPD プログラムです。



<CPD 受講証明書を必要とされる方へ>

●会場参加の方：行事終了後、会場受付にて受講証明書をお渡しいたします。

●オンライン参加の方：

受講証明書を必要とされた方は行事終了後、受講証明書発行用回答票に受講して得られた学びや気づき(感想)を100文字以上で回答していただく事で発行する予定です。提出期限は「2021年11月26日~12月2日」です。期日を過ぎますと受付いたしませんので、ご注意ください。ご送付いただいた内容を確認し、かつ単位数に見合ったログイン時間の参加確認が取れた方のみ、提出期限日以降に順次受講証明書をPDFにてメールでお送りいたします。

多少お時間をいただく場合もございますのでご了承下さい。

*CPD 受講証明書発行のための回答票は以下のフォームよりご回答ください。

CPD 受講証明発行用回答票はこちらから⇒ [CPD 受講証明書発行用回答票フォーム](#)

オンライン参加者の
CPD 受講証明回答票



<各 CPD システム利用者への対応について>

■土木学会 CPD システム利用者様は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。

■建設系 CPD 協議会加盟団体の CPD システム利用者様は、各団体ルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。

※土木学会以外の他団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。